

試験検査成績書

第 EN90400022 号

平成 31 年 4 月 26 日

株式会社三河屋商店 様

株式会社 静環検査センター

静岡県藤枝市高柳2310番地
TEL 054-634-1000(代)

平成 31 年 4 月 18 日にご依頼のありました異物同定検査について、その結果をご報告致します。

〈 検査物 〉

試料：学校給食用米飯

〈 検査方法 〉

1. 目視及び顕微鏡による観察
2. SEM-EDS(走査電子顕微鏡-エネルギー分散型 X 線分析装置)による元素分析

〈 検査結果 〉

1. 試料は大きさ約 4 mm、厚さが約 0.25 mm で、片面が金属光沢のある銀色（写真 2、写真 3）で、もう一方の面が光沢の少ない淡黒色（写真 4、写真 5）を呈する薄片状の物であった。
2. 試料の断面について銀色面、断面の中央付近、淡黒色面の 3 箇所を測定した（写真 6 の部分）。元素分析結果*は、表の通りであった。

表 試料の元素組成

【単位：質量%】

検査物	測定部分	検出元素			
		アルミニウム	ケイ素	鉄	亜鉛
試料	銀色面	1.32	1.13	84.46	13.09
	中央付近	—	—	1.76	98.24
	淡黒色面	—	—	1.34	98.66

*結果は、検出された周期表のナトリウム以降の元素の質量配分比であり、実際の含有率とは異なる。

〈 考察 〉

以上の結果より、試料は主に亜鉛より成る金属片であると推測される。

なお、亜鉛メッキの材質の物質は、食品接触部の機械には使用されていないが多い。